立教セカンドステージ大学修了式

桜も一斉に開花し、晴天にも恵まれた3月23日、立教セカンドステージ大学の本科2期生(101名)と専攻科1期生(44名)合同の修了式が、池袋キャンパスのチャペルで行われました。

チャペルのステンドグラスからの柔らかな光とパイプオルガンに合わせた聖歌、聖書の朗読、そして大橋立教セカンドステージ大学学長(10年度より吉岡学長)の式辞や、佐藤チャプレン長の祝祷など、修了生の方々から、立教ならではの厳かな修了式に「改めて感動した」という声も伺いました(事務室記)。

◆修了生からのコメント◆

宮武保子さん(本科修了生)

去年の今頃、私は、退職を機に、このセカンドステージ大学の「学び直し」と「再チャレンジ」の設立趣旨に魅かれ、この扉を開いたことが昨日のように思い出されます。充実した教育環境や、多彩な講師陣によるカリキュラムは大変魅力のあるものでした。ゼミの清里合宿、講演会、仲間と共に企画した納涼パーティやクリスマスパーティなど、お互いの絆をより強く結ぶ機会となりました。更に、定年後の長い時間をどう生きて行くのかを考え、行動する力も与えていただきました。今年度の修了生の約半数は、このセカンドステージ大学で培った力を基に、強力なネットワークを作り、それぞれの地域で社会貢献の担い手として活躍すると聞いております。私はもう一年このセカンドステージ大学で「学びの情熱尽きることなく」をモットーに限られた時間を有効に活用していきたいと考えています。

佐藤信さん(本科修了生、本学校友、42経)

ステンドグラスから差し込む春の光とパイプオルガンの音につつまれた厳粛な雰囲気の中、北山教授の司式の下、修了式は開始された。周りには共に学び刺激しあい、互いに新たな好奇心を持つことができた仲間達が充実感に満ちた顔付きで座っている。大橋学長より、冒頭いつまでも学び続けることの大切さについてお話があった。『学びの情熱尽きることなく』がセカンドステージ設立のコンセプトである。自分にとってもその契機となったことに、先生方、スタッフそして仲間達に感謝申し上げたい。聖書朗読の中にあったように、この世に倣うのではなく、むしろ心を新たにして、自分を変え、何が善きこと、何が完全かを心して、これからの人生を歩もうと改めて思った修了式であった。

立教カード奨励賞を授与

立教カード奨励賞は、立教カードの会員となられた皆様がカードを利用して下さることにより、クレジットカード会社から学院へ支払われる手数料で、課外活動において優れた成果を納めた学生を表彰し、課外活動の活性化を図ることを目的として設置されているものです。

2009年度立教カード奨励賞は次の学生に授与されました。

(受賞当時の学年を記載してあります)

◇立教カード奨励賞(課外活動)

○個人の部(10万円授与)

赤司　このみ(政治学科2年次/体育会陸上競技部)
第93回日本陸上競技選手権大会　女子400mH7位入賞

土橋　知佳(経済政策学科1年次/体育会水泳部)
第25回ユニバーシアード競技大会100m　バタフライ　5位入賞

戸村　健次(メディア社会学科4年次/体育会野球部)
プロ野球ドラフト会議　東北楽天ゴールデンイーグルス1位指名

田中　宗一郎(経済学科3年次/体育会野球部)
第37回日米大学野球選手権　東京六大学選抜チーム

2009ハワイ遠征
セ・パ誕生60周年記念U-26NPB選抜vs大学日本代表

山内　伸夫(経済政策学科3年次/英語会)
下川　直紀(会計ファイナンス学科3年次/英語会)
The 37th All Japan Debate Tournament 全国3位

青山　愛(経済学科3年次/英語会)
第52回末川杯争奪英語弁論大会 優勝

劉　慎太郎(会計ファイナンス学科2年次/ビッグバンドクラブ)
第40回 YAMANO BIG BAND JAZZ CONTEST 最優秀ソリスト賞

○団体の部(20万円授与)

ビッグバンドクラブ
THE 40th YAMANO BIG BAND JAZZ CONTEST(山野ビッグバンドジャズコンテスト)3位、優秀賞

◇立教カード奨励賞(社会貢献・地域連携活動等)

○団体の部(賞状と盾の授与)

立教YMCA
(児童館訪問、老人ホーム訪問、精神障害者施設での活動、車いす介助ボランティアを中心に活動している総合ボランティアサークル。夏休みには青森県で教育ボランティアと地域交流を行っている。)

『デザインガイド』公開中です。

立教学院では、創立135周年を機に、「楯のマーク(シールド・エンブレム)」を精緻化し、小学校から大学までオール立教のオフィシャル・シンボルのデザインを統合しました。デザインシステムをまとめた『デザインガイド』を、本学webサイト上で公開しており、シンボルに込められた意図のご紹介や、ロゴタイプ・指定書体等の使用規定も解説しています。また、建学の精神を表現するシンボルデザインを校友の皆様に広くご利用いただけるよう、webサイト上でデータのダウンロードもできるようにしました。ぜひご活用下さい。

オフィシャル・シンボル(シールド・エンブレム)の構成要素

「立教学院　デザインガイドブック」より

【デザインガイドの webサイト】
http://www.rikkyogakuin.jp/profile/designguide/

※データをダウンロードするためには IDと PWの申請が必要になります。
申請はこちらから⇩

http://www.rikkyogakuin.jp/profile/designguide/application/

3月で退職された先生方

漆山　秋雄教授
理学部化学科
1969年本学赴任
研究分野
X線結晶構造解析、遷移金属錯体、分光化学、無機化学、錯体化学

福島　清彦教授
経済学部経済政策学科
2005年本学赴任
研究分野
経済政策論

粟屋　憲太郎教授
文学部史学科日本史学専修
1976年本学赴任
研究分野
市場原理主義、人権尊重、高齢化、社会的市場経済

北山　晴一教授
文学部文学科文芸・思想専修　21世紀社会デザイン研究科
1987年本学赴任
研究分野
文明批評論・消費社会の欲望論、モードの歴史、性・ジェンダーの比較文明論

渡辺　憲司教授
文学部文学科日本文学専修
1988年本学赴任
研究分野
江戸時代前期小説、大名文芸圏、日本近世文学史、ジェンダー、遊里史

小河　陽教授
文学部キリスト教学科
1991年本学赴任
研究分野
古典ギリシア語、新約聖書学、新約神学

近藤　弘教授
学校・社会教育講座教職課程
1973年本学赴任
研究分野
教育社会学的なアプローチ、性差別主義(セクシズム)、女性問題、ジェンダー、教育

森　秀樹教授
現代心理学部映像身体学科
1982年本学赴任
研究分野
アジア身体論

北村　洋教授
現代心理学部映像身体学科
1968年本学赴任
研究分野
知覚心理学、実験心理学

林　倬史教授
経営学部国際経営学科
1990年本学赴任
研究分野
多国籍企業、技術開発、知的所有権、技術移転、技術連関

高橋　紘士教授
コミュニティ福祉学部福祉学科
21世紀社会デザイン研究科
1997年本学赴任
研究分野
地域ケア論、福祉政策、介護保険論

磯部　力教授
法学部法学科
2004年本学赴任
研究分野
環境法、都市環境、地方自治、公共性、行政法

荒木　伸怡教授
法学部法学科
1974年本学赴任
研究分野
刑事訴訟法、犯罪社会学、統計分析、少年法、刑事学

校友会事務局

新任のご挨拶

中山　ゆふき(H22映)

この4月より、企画部渉外課に配属となりました中山ゆふきと申します。立教大学現代心理学部映像身体学科を、第一期生としてこの3月に卒業いたしました。立教大学で過ごした4年間は私にとってかけがえのないものとなりました。このような大学に職員として貢献できることを心から誇りに思います。

校友会をはじめ、立教学院の発展に寄与できるようこれから頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

退任のご挨拶

森田　智子(63史)

2002年11月から2005年3月までと2008年4月からこの3月まで、併せて4年半校友会事務局として、皆様には大変お世話になりました。また、間の2005年4月から2008年3月までの3年間も募金・渉外課として地区校友の集いには大学のスタッフとして参加させていただきました。

校友会の様々な活動を通して、大学は多くの校友の方々に支えられていることを実感し、職員としても身の引き締まる思いがしました。

4月からは教務部社会科学系事務室に配属になり、社会学部のサポート業務をしております。

これからも一校友として校友会の活動のお手伝いをさせていただくつもりでおります。本当にありがとうございました。そして今後ともご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。